



DXってなに？

取り組まないとな  
どうなるの？



そもそも何から  
はじめれば？



まずは知ろう！そしてやってみよう！

# いわてDXセミナー - 導入編 -

同時開催 デジタル化 個別相談会

日時

令和3年7月28日(水)

受付

12:30 ~ 13:00

セミナーの部

13:00 ~ 15:30

個別相談会の部

15:45 ~ 16:45

会場

アートホテル盛岡 鳳凰の間

定員

会場：50名(申込先着順)

個別相談会：9社(申込先着順)

参加形式

- ・会場での参加
- ・Web参加

申込方法

以下のURLよりお申し込みください(申込期限：7月20日(火))

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScpAeHlgPPvdqH-bpkBFXhmfjeu2isaR6611PxExjLcQ0zG8Q/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScpAeHlgPPvdqH-bpkBFXhmfjeu2isaR6611PxExjLcQ0zG8Q/viewform?usp=sf_link)

※上記URLよりお申し込みができない場合は、問い合わせ先に記載のあるメールアドレスへご連絡ください。



## 次 第

### — セミナーの部 —

来賓挨拶 東北経済産業局 地域経済部 製造産業・情報政策課長 村田久明氏

講演① 地域におけるデジタル化の進展と企業経営

講師 日本商工会議所 情報化推進部 統括調査役 小松靖直氏

講演② (仮)地域の中小企業DX導入事例とその裏側

講師 長野県塩尻市DX統括本部アドバイザー 金子春雄氏

事業紹介① (仮)いわて「ひとと産業」デジタル化支援事業

いわて産業振興センター デジタル化支援プロモーター 小柏美津夫

事業紹介② (仮)本事業における取組について

株式会社小林精機

国立大学法人岩手大学工学部システム創成工学科 准教授 明石卓也氏

### — 個別相談会の部 —

いわて産業振興センターのデジタル化支援プロモーター、デジタル化アドバイザーによる個別相談会を開催します。「生産ラインと事務所のデータを共有したい!」「デジタル化に興味はあるけど、何から始めればよいかわからない」「工場内の無線ネットワークを構築したい」などのデジタル化に関するお悩みをお持ちの企業様はぜひご参加ください!

お問い合わせ先

いわて産業振興センター ものづくり振興部 産学連携室 佐々木

TEL: 019-631-3825 MAIL: kenkyu@joho-iwate.or.jp

主催：公益財団法人いわて産業振興センター

共催：岩手県、国立大学法人岩手大学、公立大学法人岩手県立大学

後援：一般財団法人塩尻市振興公社、岩手県商工会議所連合会、岩手県商工会連合会、岩手県中小企業団体中央会、いわて半導体関連産業集積促進協議会(I-SEP)、いわて自動車関連産業集積促進協議会、いわて医療機器事業化研究会、いわて組込み技術研究会

日本商工会議所 情報化推進部 統括調査役 小松靖直 氏

日本商工会議所で全国の515商工会議所の情報化に関する業務に長年携わり、全国の商工会議所やその会員企業の情報化支援を北海道から沖縄まで行い、土業やITコーディネーター向けのクラウド研修会の講師も務めている。

現在は、日本商工会議所の情報化推進部統括調査役と商工会議所のインターネット事業などに関連する株式会社キャリアックの代表取締役社長を兼務。

経済産業省・中小企業IT経営力大賞、攻めのIT経営中小企業百選の選定委員、中小企業庁スマートSME研究会委員等を歴任。中小企業DXの活用による経営改善や生産性の向上に向けた関係機関への提言、地域の中小企業へDXの普及活動を行っている。



長野県塩尻市DX推進本部アドバイザー 金子春雄 氏



塩尻市役所に勤務し、行政基幹情報の電算システムに長年携わる。日本初の公営ISPである「塩尻インターネット」の構築や、情報化拠点である「塩尻情報プラザ」建設・市内光ネットワークシステムなどの設計構築等、市内全域にわたるIoTアドホック無線ネットワーク網の設計構築を行う。

長野県本人確認情報保護審議会委員、総務省地域情報化アドバイザーを歴任し、地方自治体や企業における情報システムの構築方法や利活用について技術的なアドバイスを行っている。また国連機関のITUで5年にわたり寄書を提出するなど情報通信分野のパイオニアのひとり。現在は塩尻市DX推進本部アドバイザー等としてDXの普及活動に従事している。

いわて産業振興センター コーディネーター

デジタル化アドバイザー 柴田義孝

1985年UCLA大学院理工学研究科計算機科学専攻博士課程修了（工学博士）。1985年から米国ベル通信研究所専任研究員。1998年より岩手県立大学ソフトウェア情報学部教授。2012年同大学理事・副学長・地域連携本部長。

2016年同大学名誉教授および研究地域連携本部特任教授となり、この間文部科学省科学研究費助成制度審査委員、総務省研究開発支援制度評価委員、岩手県および多くの自治体ICT利活用会議の座長を歴任。

専門分野は超高速無線通信、災害時情報通信、次世代交通システム、マルチメディア等。米国IEEE学会、電子情報通信学会、情報処理学会会員。



デジタル化アドバイザー 岩崎有平



日本精工株式会社・藤沢研究所でメカトロニクス研究開発に従事。1981年からアンリツ株式会社で、磁気テープ装置等のコンピュータ周辺機器、筑波大学と共同で富岳の前身となる超並列コンピュータの開発に従事。

1985年からネットワーク機器開発に取り組み、ルータ、シェーパ等の開発を行う。2004年に事業推進部長。2007年アンリツネットワークス株式会社のマーケティング担当執行役員として、NTTコミュニケーションズ株式会社やNTT株式会社と協業し多くのインターネットビジネスの立ち上げに成功。現在は、インターネット関連企業の執行役員に就任し、最新技術の動向調査や情報セキュリティに関しての技術支援を行なっている。

デジタル化支援プロモーター 小柏美津夫

大手通信メーカーにて日本初となる成田空港のパスポートリーダーや日本銀行向けのOCRの開発に従事。1993年アンリツ株式会社で、三菱電機株式会社と共同で日本初となる第二世代携帯電話の製造システム開発や株式会社スバルと共同でGPS評価システムの開発を担当。

1997年東芝産業システム株式会社で電池メーカー向け2次電池品質評価システムの開発に従事し、2001年株式会社東芝と株式会社NTTデータの協業プロジェクトであるモバイル放送の立ち上げに成功。

2012年より長野県、福島県、長崎県、岩手県などの産業支援機関に所属。専門家として、中小企業の新規事業開発やマーケティング、DXを活用した生産システム開発などの支援を行なっている。



予告

いわてDXセミナー —技術編— 8月下旬開催!

情報通信業界のプロによるデジタル化に必要な基本技術のセミナーを開催します。